



R5年度 かすたネットのトリセツ

年度始めの儀式が終わり、新年度の日常が動き始めたところで、今回はかすたネットの活動について改めて説明します。多くは1年前の1号、2号と重複した内容となります。

かすたネットは、相談グループで**学校訪問相談**を担当する4名のセクションの愛称です。他の3つのセクション、**教育相談**、**就学相談**、**適応支援教室**では、保護者の申込みにより教育センターやまちかどの学校で相談や支援が行われるのに対して(U@りんくすはオンライン)、かすたネットは、担当者が各学校を訪問して相談活動を行っています。

相談者は学校ですから、保護者の了解を得る必要はありません。

昨年度は小学校40校、中学校5校を訪問しました。

実施の流れは、概ね次のようになります。



申し込み、訪問日時の調整

- ① 校長から担当指導主事(諸伏)あてに電話
TEL 639-4381
- ② アドバイザーから校長あてに電話(日程調整)

教育相談・就学相談で対応中の子に関しては、まず各担当の指導主事との連携からご検討ください。

- ・教育相談 639-4380
- ・就学相談 639-4381

当日の相談活動(学校生活適応支援アドバイザー)

- ① 校長からの聞き取り
対象児童生徒に関する**簡潔な資料**(A4判1枚)と**個別の指導計画**(いずれもある場合のみ)、**座席表**(必須)をご用意願います。
- ② 授業中の行動観察
2校時(3校時も可)又は5校時(6校時も可)、**行動の特徴が表れやすい教科**の授業中の様子を観察します。必要に応じて休み時間も行います。
- ③ 管理職や学級担任等との話合い
出席者は学校に一任しますが、基本的に**管理職の出席**をお願いします。

- ・引き続き相談をご希望の場合はアドバイザーあてお電話ください。639-4392
- ・一部の児童生徒については、相談員が訪問して個別指導(出前かすた)を行います。

出前かすた実施の場合(学校生活適応支援相談員)

※ 実施可能枠は限られます。

- ① 出前かすた実施の提案 : 基本的に週1回1時間、時間は固定します。
- ② 相談員の学校訪問 : 対象児童生徒への接触を試み、感触を確かめます。
- ③ 保護者の了解 : ②の様子を踏まえて、学校から保護者に説明し、了解を得ます。
- ④ 相談員による個別指導の実施 : 場所をご用意いただきます。日常の指導の参考となる点がないかご検討いただくため、**関係の先生には一度は参観**をお願いします。
- ⑤ 指導の終了 : 基本的に**学期ごとに区切り**、終了となります。

かがやきルームでの支援を受けている子の場合、かがやきルームでの指導場面に相談員が加わって分担指導する**コラボ指導**も実施可能です。また、出前かすた実施の子の保護者との面接も、必要に応じて行います。

担当 学校生活適応支援アドバイザー(飯山・大瀧)
TEL 639-4392